

クラブテーマ 「一人ひとりが輝こう」  
出会いと絆を大切に

会長：北 健司 例会日：金曜日 12:30～13:30  
副会長：加藤久仁明 例会場：ホテルプラザ勝川  
副会長：伊藤 一裕 事務局：春日井市鳥居松町 5-45  
幹事：青山 博徳 TEL:(0568)81-8498 FAX:(0568)82-0265  
会報委員長：枋本 正樹 E-mail : ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp



<グラハム・トーマス>

2019年12月20日(金)2429回(12月第3例会)

◎例会休会のお知らせ

尾張旭RC	12月27日(金)	休会
名古屋空港RC	12月30日(月)	休会
名古屋錦RC	12月31日(火)	休会
犬山RC	12月31日(火)	休会
岩倉RC	12月31日(火)	休会
瀬戸北RC	12月31日(火)	休会
名古屋城北RC	12月31日(火)	休会
名古屋千種RC	12月31日(火)	休会
瀬戸RC	1月1日(水)	休会
名古屋名駅RC	1月1日(水)	休会
瀬戸RC	1月1日(水)	休会
名古屋名駅RC	1月1日(水)	休会
江南RC	1月2日(木)	休会
名古屋大須RC	1月2日(木)	休会
名古屋宮の杜RC	1月2日(木)	休会
名古屋北RC	1月3日(金)	休会

本日のプログラム

司会	会場委員会
会長 北 健司君	
「我等の生業」	
「トロイカ」	
会長 北 健司君	
幹事 青山 博徳君	
会長 北 健司君	
点鐘	
今月の歌	

「トロイカ」

雪の白樺並木 夕日が映える  
走れトロイカ ほがらかに  
鈴の音高く  
走れトロイカ ほがらかに  
鈴の音高く

先週の記録

幹事報告

幹事 青山 博徳君

ロータリー事務局の年末年始の休業は12月27日～1月6日となりますので、ご理解ご協力をお願い致します。

1月10日金曜の新年例会は12時半より開催致します。お正月らしい企画・お料理を準備致して居ります。時間に余裕を持ってお出掛け下さい。

1月度理事会は新年例会に先だち11時15分より、クラブ協議会は例会終了後13時40分から開催いたしますので、関係者の皆様はご出席をお願いします。

後期会費のお振込み確認を今一度ご確認頂きます様お願い致します。

ロータリー写真展を今回は2月13日～17日まで開催します。数多くのご出展をお願い致します。

出席報告

委員長 藤川 誠二君

会員 52名	欠席 19名	出席率 63.4%
先々週の修正出席	欠席 2名	出席率 96.2%

ニコボックス委員会

委員長 梅村 守君

○厚生労働大臣賞を受賞した記念として

宅間 秀順君

○久し振りに出席させて頂きました。

岡田 義邦君

○16日に新社屋引渡、令和2年1月7日より新店舗で営業開始します。益々努力していきます

三上 努君

○3名の会員卓話、楽しみにしています

川瀬 治通君

○祝福ありがとうございます。

芝田 貴之君

○卓話よろしくお願ひします。

大原 泰昭君

○プラザさん美味しい食事に感謝です

青山 博徳君

疫病予防と治療月間

例会予定	12月27日(金) 休会(定款8-1)	1月3日(金) 休会(定款8-1)	1月10日(金) 第7回理事会 11:15～ 新年例会・入会式 第4回クラブ協議会	1月17日(金) 休会(定款8-1)
------	------------------------	----------------------	--	-----------------------

○写真展の写真の応募しております。よろしく  
和田 了司君

○卓話楽しみにしております

稲垣 勝彦君	梅村 守君	大西 信之君
岡本 博貴君	小川 長君	加藤 茂君
北 健司君	貴田 永克君	清水 勲君
社本 太郎君	朽本 正樹君	内藤 修久君
長曾 篤志君	成瀬 浩康君	西尾 隆吏君
西村 輝幸君	場々大刀雄君	早川 八郎君
古屋 義夫君	松尾 隆徳君	水上 耕一君
村瀬 昌史君	屋嘉比良夫君	山田 治君

○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

**卓話 小川 長君**

春日井ロータリークラブによせて

春日井 RC に入会して 43 年、35 才で入会した私は青年会議所 (JC) の会員でもありました。

25 才で入会し 28 歳で家業の保育園の園長を引き継ぎ、上昇志向の強い JC メンバーの先輩の影響を諸に受け 32 才の時、1 年に 1 万人の人口が増える人口急増都市春日井市に幼稚園を開園致しました。

当クラブの貴田会員は、その年以來の仕事を通しての付き合いであります。

その当時 RC に入会するには紹介者がいて職業分類を経て、メンバー 1 人の異議もないことで会員になれる格式の高い組織でありました。

35 才の若造だけに全員が年上の先輩ばかり、あの人の様に成りたいもの、という憧れや見習う諸兄の影響をたくさん受けて現在の私があると感謝しています。

合わせて同級・同窓の友人が大勢いて若い時期には職種の違いはあるものの、仕事面で互いに競い合ったり毎月の飲み会、旅行等、兄弟のいない私には大きな財産であり現在も継続しています。

私には 3 人の娘がいて長女と三女、その連れ合いが経営に参加しています。孫は長女の長女 (東京都小学校教員)、長男 (興和(株)勤務)、次女の長女 (野村證券(株)本社勤務)、次女 (東京女子医大 4 年) の 1 男 3 女、曾孫 1 女、子と孫、曾孫で 1 男 7 女、正に女系家族であります。

私の仕事に関する持論ですが「努力すれば報われる。一面真理だが努力しての報われないことがある。実際にはその方がずっと多い。しかし後年になってあの時努力しておいて良かったと思うことがある。つまり努力することが尊いのであり、結果ではない」ことを肝に銘じ大和第一 (ダイワファースト) で経営しています。

おかげで現在保育園、幼稚園、学童、障害者、老人施設等 41 施設 3 法人で運営するまでになりました。業界の中で競争心の激しい人が少ないことも幸いしていると思っています。

「会社の器量は経営者の器量」とかを聞く度にこ

の連れ合いに理事長職を譲る段取りをしています。

共に 2 人関 RC、豊田 RC の会員でもあり先輩諸兄から私の様に良き感化を受けて成長し、後年ロータリーに入って良かったと感じてほしいと願っています。

私はこの仕事が好きで、苦もなく楽しく仕事をしています。常々「人生の 90% 近くは人智を超えた天命」だと信じています。帝王学を学んでもそうは成らず、大志を抱いても大志に溺れている人がいます。欲を持ちすぎず「人生最後は辻褄が合う様に出来ている」と信じ、今後共皆様のご交誼よろしくお願い致します。

**卓話 岡本 博貴君**

本日卓話させていただきます国際奉仕委員長の岡本博貴です。よろしく願いいたします。先日セブロータリークラブ様にあしなが基金の奨学金を渡しに行った時の報告をさせていただきます。

国際事業の意義をわたくしは国際奉仕委員会に配属され他国のロータリークラブとの交流によって世界にてロータリー活動が行われていることを理解しました。

機会を頂きました春日井ロータリークラブに心から感謝いたします。

今回の訪問は、あしなが基金事業だけでなくセブロータリークラブの例会にも参加させていただきました。当時会長である川瀬会長が優しい面持ちですべて英語にて会長挨拶をされました。

本当に誇らしく感じました。またセブロータリークラブは最終の例会は家族の参加もできるとのことで多くのメンバーにて食事をしました。

さて話は変わりますが、フィリピンは観光地ゆえにとてもきれいで美しい国とのイメージがあります。しかし現実には少し中心が外れるとセブシティでさえスラム化しています。

今回のあしなが基金を通して金銭面では不十分な家庭環境であるが、能力があるフィリピン人の子供に奨学金を渡し、未来のフィリピンを素晴らしい国にする可能性を広げていきたいと考えています。あしなが基金の成果はまだ目に見えて効果があるわけはありませんが今後続けていけば必ず世界の平和につながるかと実感しました。

今年度はセブに工場を持っており頻繁にフィリピンへ足を運んでいた名畑さんの体調が思わしくなく春日井ロータリークラブとして、継続を一度見直しリセットする形となりましたが、今年度の国際奉仕委員長であり次年度副幹事の大原さんに今セブロータリークラブ様とどんな話をされていて、今後セブロータリークラブ様とどのように事業を創っていくのかをこの後にお話しさせていただきます。

それでは、大原委員長よろしく願いいたします。

## 卓話

## 大原 泰昭君

一昨年、セブ RC の皆さまを春日井にお迎えし交流ができたこと、また今年度国際奉仕委員会の委員長を拝命されたことから今年6月にセブ島に行くことができました。

あしながおじさん事業の奨学金授与を目的とした訪問でしたが、セブ RC の奉仕活動や国際奉仕の意義を勉強できた有意義な時間をいただきました。

フィリピンでは2013年に教育制度改革を行われ今まで10年間の義務教育だったのが、13年となりました。変更点は幼稚園一年を義務教育期間とし、中学校4年、高校2年としました。幼稚園1年—小学校6年—中学校4年—高校2年となっています。しかしながら、貧困層の子どもたちも大勢いるため、小学校では30%、高校では50%の生徒が卒業まで在籍せず、途中でドロップアウトしてしまいます。

その中で、昨年度までの「あしながおじさん」事業は、メンバー個人が中学2年生から3年間援助して継続してきた事業であります。

セブ RC・学校側の話として、中学校の三年間で援助が終了すると高校への進学が断たれ中学校で学んだことが活かせないということでした。そこで、人数を減らしてでも中学2年生から高校卒業の5年間の援助を受けられるとより意義ある支援になるとの要望を受けました。

この事業がセブ RC の多大な協力により成立していること、支援の意義からもメンバー個人としてももちろんのこと、春日井 RC としての支援も必要であると感じました。

メンバーの皆さまからのご指導とご理解を受けあしながおじさん事業の再開に向けて、今年度の国際奉仕委員会の活動を行っていきます。現段階では、私個人的な勝手な構想ですが、再来年にはグローバル補助金を利用してあしながおじさん事業を春日井 RC の事業として実現できるよう努めてまいりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

### あしながおじさん手紙紹介

親愛なる「あしながおじさん」へ

ハイ、こんにちは、あしながおじさん、いかがお過ごしですか。私は夏休みを、叔母とその家族と一緒にボホールで過ごしたので、とても元気で幸せです。私は親戚に会えたのでとても嬉しかったのですが、母と一緒に行けなかったのが少し残念でした。彼女はいくつかの理由で家に留まらねばなりませんでした。

私はいとこと一緒に聖イシドロのバリオ・フィエスタの間、ミサに出席し、行進に参加しました。私は親戚と一緒にだったからだけではなく、その風景や

新鮮な空気を、とても楽しみました。私は母と一緒にこれらの素敵な出来事を体験出来たら良かったと思いました。時は早く過ぎ、セブに帰る時が来ました。栈橋でボートが出航するまでしばらく待ち時間がありましたが、お土産を買うだけの余裕はありませんでした。私はセブに着き、休むためにすぐに家に帰りました。何故なら翌日が「ブリガーダ・エスクエラ（新学期が始まる前に学校をきれいにするボランティア活動）」だったからです。

「ブリガーダ・エスクエラ」では、私は元クラスメートと会うことができたからとても楽しかった。彼女らとは忘れられない思い出を共有しており、私にとってとても親密でした。私達は来学期の準備のために校庭を掃除しました。

新学期が始まって、私のクラスは元クラスメートがほとんどいなかったの、少しナーバスになりました。しかし、親しいクラスメートが少しはいたので、まあ嬉しかった。

あしながおじさん、今月、私の母は私のためにお金を稼ぐところがまだ決まっていないので、とてもストレスになっています。私達の家族はお互いにやる気があります。私は少しの間でも皆が問題を忘れることができるように、そして皆が幸せに笑うことができるよう常に意識しています。また、私はクラスでトップに居続けることを約束します。そして、私は、それらが「自分次第だ」ということをわかっています。

Nourene C. Mandangan

あしながおじさん：川瀬治通







会長 点鐘



卓話 小川 長君



祝福 会員誕生日



卓話 大原 泰昭君



結婚記念日



卓話 岡本 博貴君



結婚記念日



本日のランチ